
日本基督教団南大阪教会

写真：西岡潔



複数の建築が大阪セレクションに選ばれている、大阪を代表する建築家、村野藤吾が設計した教会建築。村野作品のなかでもこの建築が特にユニークなのは、村野が渡辺節の事務所を辞めて自身の事務所を開設する前に設計した、実質的なデビュー作であると共に、最晩年、亡くなる3年前に改めて改築を設計した作品でもあるというストーリー。当初に設計した木造の礼拝堂が手狭になって老朽化したため、塔の部分を残して建て替えられた。フランスのル・ランシーの教会堂の影響を窺わせる幾何学的な構成の塔と、晩年の村野の特長である、大らかな曲面によって構成された礼拝堂という、村野自身の新旧の対比が面白い。最初の教会は、W・M・ヴォーリス設計の大阪教会などを手がけた、岡本工務店が施工を担当している。(高岡伸一)

英語名：Minamiosaka Church (The United Church of Christ in Japan)
所在地：大阪市阿倍野区阪南町1-30-5
建設年：1928年 -